



2022 年 7 月 13 日

「ちばぎん地方創生融資制度」による融資取組みについて

千葉銀行（頭取 米本 努）は、2022 年 7 月 13 日（水）、株式会社流山ツーリズムデザイン（代表取締役 門脇 伊知郎）に対して「ちばぎん地方創生融資制度」による融資を取り組み、今年 8 月より、流山市の観光振興を目指す同社の新規事業が開始されることをお知らせします。

本制度は、千葉県または千葉県に隣接する地域において創業または新規事業を行う事業者向けの融資制度で、当行が事業の成長性や計画の妥当性などの事業性評価を行い、計画に応じて最長 3 年間の元金返済据置期間を設定できる点が特長となっています。

同社は、2021 年 3 月 31 日に、観光庁から流山市の観光まちづくり法人として「候補DMO※」に登録され、流山市から、一茶双樹記念館・杜のアトリエ黎明の指定管理と万華鏡ギャラリー見世蔵の運営業務委託を請け負っており、今般、「万華鏡ギャラリー見世蔵」を改装するとともに、新たに日本茶カフェを併設してオープンします。

万華鏡ギャラリー見世蔵は、1889 年（明治 22 年）築の土蔵造りで『国登録有形文化財（建造物）』に登録されています。歴史的建物が多く残る流山本町エリアにおいて、DMOがその歴史的資源を活用し、新規事業として新たな滞在拠点を創出する特徴的な取組みです。こうした点を評価し、当行は日本茶カフェへの改修資金を本制度で対応しました。

当行は今後も事業の進捗を確認しながら、ビジネスマッチングなどの支援を継続してまいります。

※DMO：Destination Management/Marketing Organization の略で、地域の多様な関係者を巻き込みつつ、科学的アプローチを取り入れた観光地域づくりを行う舵取り役となる法人。観光庁が実施する登録制度であり、「候補DMO」となった後、3 年程度の事業実績を審査し「登録DMO」へ格上げされる。

【融資の概要】

融 資 先	株式会社流山ツーリズムデザイン	代 表 者	門脇 伊知郎
本 社 所 在 地	流山市流山 2 丁目 312 番地 流山商工会議所内	融 資 期 間	11 年 0 か月
カフェ所在地	【万華鏡ギャラリー見世蔵】 流山市流山 2 丁目 101-1	資 金 使 途	日本茶カフェ改修資金

以 上

(別 紙)

「ちばぎん地方創生融資制度」概要

項 目	内 容
融 資 対 象 者	以下の要件を全て満たす法人または個人事業主 ア. 千葉県または千葉県に隣接する地域で創業または新規事業を行うこと。 イ. 事業計画を提出できること。
お 使 い み ち	運転資金または設備資金
融 資 金 額	100 万円以上
融 資 期 間	運転資金 10 年以内 設備資金 20 年以内（但し、耐用年数の範囲内） 上記期間とは別に 3 年以内の元金返済据置期間の設定が可能。
返 済 方 法	元金均等返済
融 資 利 率	当行所定利率（変動金利または固定金利）
担 保	必要に応じ
保 証 人	法人の場合：原則、代表者 個人の場合：原則、不要

2022 年 7 月 13 日現在

※お申込みに際しては、当行所定の審査をさせていただきます。

※審査結果によっては、ご希望に添いかねる場合もございますので、ご了承ください。